

＜技術研修会＞ ICT活用で講演
管内調査技術など報告

協 水コン
ICT活用で講演
技術研修会管内調査技術など報告

全国上下水道コンサル
タント協会技術・研修委
員会は7日、技術研修会
「管路調査・雨水管理等
におけるICTの活用」
異業種との連携」を開
催、約90人が参加した。
冒頭、高島英二郎委員長
が「今後はICT活用に

よる業務の円滑化が不可
欠。今日は各社の取組み
事例を通じ知見の共有を
図ってもらえれば」とあ
いさつ。
研修会では、国土交通
省国土技術政策総合研究
所下水道研究部の井上茂
治部長が下水道技術に関

する最新動向について講
演。井上部長は、今年5
月に出品された自民党下水
道・浄化槽対策特別委員
会の「下水道エネルギー
・イノベーション推進に
向けて（提言）」や8月
に策定された新下水道ビ
ジョン加速戦略を話題に
挙げ、それらに基づいた
国交省の技術開発等に係
る支援制度を解説。国交
省下水道部が掲げている
i-Gesuidoにも

言及し、「国総研として
も下水道技術のICT等
活用の検討を深めてい
く。さまざまな場で情報
交換を行い、相互に技術
を高めていければ」と期
待を込めた。
特別講演では川崎地質
首都圏事業本部の山田茂
治保全部長から「老朽化
下水管による陥没被害防
止を旨指して「空洞探査
の観点から」、会員か
らの先進事例としてコン

サル各社からICT/I
OT活用の施設監視・管
理、ドローン活用型管内
点検調査技術、リアルタ
イム浸水対策システム、
管内水位計測システム等
の報告が行われた。